



受付番号	令和 2 年 11 月 30 日
/	午後 1 時 00 分 受領

令和 2 年 11 月 30 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 坂上 隆夫

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
有害鳥獣対策について	<p>今年は熊の出没が多発しています。餌となるブナの実など堅果類が不作で餌を求めて人里に出没しています。市内でも捕獲されていますが、熊の生息域の拡大で今後も出没すると予想されます。又、猪や猿の被害も深刻化してきている中で有害鳥獣対策の現状と課題、今後どの様な取り組みをしていくのか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1 今年の罠の種類と設置数、各捕獲頭数と被害件数、被害額はどれ位か伺う。2 大長谷地区に GPS 基地局が設置されたが畝江黒俣地域の情報が無いがなぜか。又、GPS 基地局は熊の対応にもなるのか伺います。3 有害鳥獣出没時の猟友会との連携はどうなっているのか伺う。4 モンキードック 2 号の予定はあるのか伺う。	市長
小中学校における新型コロナウイルス感染防止対策について	<p>今だに終息が見えない新型コロナウイルス感染症。教育現場での感染を避け、子どもたちの安全を守るという観点から感染防止に努めていますが、いつどこで感染者が出てもおかしくない状況になってきた中で、感染防止対策について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1 感染防止の為の 3 密回避の現状と課題はあるのか伺う。2 部活動はコロナ禍で現状はどの様になっているのか伺う。3 GIGA スクールの進捗状況を伺う。	教育長



受付番号	令和 2 年 11 月 30 日
2	午後 / 時 22 分受領

令和 2 年 11 月 30 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 羽田野 孝子

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
PCR検査の推進について	<p>新型コロナウイルス感染症の第3波に対して、感染拡大を止めるにはPCR検査を増やすのが何よりの感染予防につながると思うが、それについて伺う。</p> <p>1、特別養護老人ホーム等への職員に対するPCR検査の助成について。</p> <p>2、自費でPCR検査を受ける人に対して補助はできないか。</p>	市長
東牧地内の旧教職員住宅の対応について	<p>20年以上も放置されている旧教職員住宅だが、「もったいない何とか活用できないものか」との意見があった。周囲の人が見かねて草刈りをしたり花を植えたりしているが、市の対応について伺う。</p> <p>1、旧教職員住宅の築年数、2017年度の用途廃止までの経過について。</p> <p>2、市営住宅として有効活用できないか。</p>	市長

質問項目	質問の要旨	質問の相手
<p>運動を取り入れた健康づくりの推進について</p>	<p>健康寿命を延ばすには中高年のうちから運動を取り入れた健康づくりが必要といわれている。胎内市スポーツ推進計画は3年目を迎えているが、中高年層の進捗状況と今後の計画について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、1回30分以上の運動を週2回以上実施し1年以上継続している市民の割合について。 2、総合型スポーツクラブの大人の会員数について。 3、ふれすぽ胎内（トレーニングルーム）の延べ利用者数について。 4、スポーツ未実施者の参加を促す方策について。 5、スポーツボランティアの確保・育成について。 	<p>教育長</p>



受付番号	令和 2 年 11 月 30 日
3	午後 9 時 36 分 受領

一 般 質 問 通 告 書

令和 2 年 11 月 30 日

胎内市議会議員 渡辺 栄六

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
鳥獣被害対策について	<p>全国各地でツキノワグマの出没が多発し、被害が相次ぐ中、県内では平成 13 年以来の死亡事故を受けて、「クマ出沒特別警報」が発令された。市内においても連日のようにクマ目撃情報が伝えられ、不安の日が続いた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 市内でクマ目撃情報のうち、出没が多い場所はどこか。また本年度の捕獲数及び農作物等の被害状況は。 クマの生息域が拡大し、生息頭数が増加していると思われるが、その要因と個体調査は。 クマによる人身被害を防ぐための対策は。 	市 長
小中学校での感染症防止対策について	<p>新潟県内の小学校で新型コロナウイルスの感染が確認され、教職員や児童、保護者にも拡大し、一部の学校が臨時休校となった。県はクラスター（感染者集団）と認定した。全国各地でも小学校でのクラスターが発生しており、学校の集団感染に備え、より一層の対策が必要となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 児童・生徒が新型コロナウイルスに感染した場合の対応は。 感染者が確認された場合、児童・生徒に対する差別、いじめの対応は。 インフルエンザとの同時感染に備えた感染対策は。 	教 育 長

<p>公営住宅について</p>	<p>公営住宅の入居待機者数が多い一方で、入居者が決まらず長期間、空き室となっている住宅がある。高齢者等の入居希望者があると思われるが、公営住宅は有効利用されるべきである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、 公営住宅に入居されている高齢者世帯数と、入居要件は。 2、 公営住宅への入居に係る、保証人の免除についてどのように考えているか伺う。 	<p>市長</p>
-----------------	---	-----------

(2枚目中2枚目)

受付番号	令和 2 年 12 月 / 日
4	午後 2 時 30 分受領

令和 2 年 12 月 1 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 渡辺 秀敏

一 般 質 問 通 告 書



胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
コロナ禍における市政運営について	<p>コロナ禍における来年度以降の市政運営についてお伺いいたします。</p> <p>① 税収の減少が予測されるが、来年度の予算編成にあたり減少額をどの位とみているか。減少額の補填をどのように考えているのか。また、すでに計画されている事業への影響はあるのか。その中でも特に、公共事業への影響について。</p> <p>② 来年度の事業見直しの考えは。</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業の執行状況は。執行状況により不用額が出た場合の活用について。</p>	市長
野生動物による被害対策について	<p>今年は各地で例年を遥かに上回る熊の住宅地への出没があり、全国では多くの方が襲われてケガをしており、死亡者も出ています。当市においても連日のように出没が確認されていきました。幸い今回は人への被害は出ていませんが、市民が襲われる可能性は今後十分考えられます。また、最近はやシカも人里に現れており、農作物への被害も懸念されるところであります。今後の対策が急務であると思われませんが、次の点についてお伺いいたします。</p> <p>① 猟友会に属さない、狩猟免許を有する個人または団体にも狩猟の許可を緩和し、猟友会に属さなくても狩猟が認められている期間（11月15日～2月15日）以外でも捕獲が可能ないように出</p>	市長

<p>特産品の販売について</p>	<p>来ないか。</p> <p>② 熊を人里に近づけないようにするため、間伐や雑草の下刈り等、里山の整備が有効と思われるが、実施は可能か。また、里山の整備に関し、森林環境譲与税を活用することは可能か。</p> <p>土産物として市の特産品を購入する場合、道の駅等まで行く必要があるが、買い物のついでに購入できれば便利であるとの声がよく聞かれます。スーパーマーケット等に特産品コーナーとして設置を依頼出来ないか。現在、市役所に隣接する場所にスーパーマーケットの建設が行われているが、場所的にも適していると思われるがいかがか。</p>	<p>市長</p>
-------------------	---	-----------



受付番号	令和2年12月1日
5	午後4時20分受領

令和 2年12月 1日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 薄田 智

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
新型コロナウイルス感染症の対応について	<p>国内や県内において新型コロナウイルスの感染拡大が進み一向に収束の目途が立たない。本市ではコロナ関連で4月からこの12月補正までに約 90 事業、7.5 億円の事業費を投じ感染防止と地域経済対策を行ってきた。</p> <p>今後の感染拡大防止と地域経済対策の取組、併せて今後益々孤立が予想される1人暮らしや高齢者世帯の現状と支援策について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 今まで行ってきた新型コロナウイルス感染防止対策事業の検証は。また、今後のクラスター発生防止の取組と具体的な施策内容は2. 地元商店や飲食店等の経済対策として「コロナウイルスに負けない券」第一弾、第二弾、そして今回「胎内うま得クーポン」の販売を行うがその経済効果と検証は3. 地域商品券の発行は一過性の支援としては効果があると思うが、飲食店等の今後の事業継続を考えると将来に繋がる政策と経済支援が必要と考える。このコロナ禍で落ち込んだ地域経済・産業をいかに立て直すか4. 今回、飲食宿泊ガイドマップを作成し飲食店等の支援を行うが、ターゲットを広げていくことも検討しなければならない。SNS や市のHP・市報を通して頑張っている事業者への取材を掲載したり、飲食店等のホームページの開設支援など継続的な応援をしては5. 市の高齢化率は 34%を超え、今後益々1人暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれる中、今回の新型コロナウイルス感染症により自宅への引きこもりなど、人との繋がりも希薄になり孤立状態になる可能性が高い。また、生活情報の取得や健康相談もできなくなり、心身ともに負のスパイラルに陥ると懸念される。1人暮らしや高齢者世帯の現状と今後の対応策は	市長

<p>新型コロナウイルス感染症に伴う学校教育と家庭学習について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症によって、本来行うべき授業や学校行事が大きな影響を受け、市内の小中学校では4月20日から約1ヶ月程度の休校措置が取られた。また、修学旅行や体育祭、部活動においてもかなりの影響が出ており、保護者等から心配する声も多く挙げられており、その実態と今後の課題について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルス感染症による授業や学校行事への影響について、本市の児童・生徒への状況と対応策は 2. 中学3年生は高校受験を控えており、学習の遅れや高校入試について不安に感じていると考えるが、その対応策と精神的なフォローについては 3. 学校生活の中でも一番思い出に残る修学旅行と部活動への影響と今後の対応については 4. 今後、学校で感染者やクラスターが発生した場合には、再度、休校措置が取られ、家庭学習にならざるを得ないと予想される。その体制準備は出来ているのか、また、場合によっては GIGA スクール構想の前倒しの導入も必要と考えるが、その準備は出来ているのか 	<p>教育長</p>
<p>児童虐待の実態と対応策について</p>	<p>全国の児童相談所が2019年度に対応した子どもへの虐待件数が、過去最多の19万3,780件にのぼり、前年度より3万3,942件多く、増加幅も過去最大であるとの発表があった。</p> <p>私はどんな理由があろうとも虐待はあってはならないし、許すことは出来ない。今後はあってはならない虐待を根絶し、子どもの人権を守っていかなければならないと考える。本市におけるその実態と今後の課題について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本市の児童虐待の件数と推移は 2. 児童虐待に対応する体制と専門家の配置は 3. 虐待根絶のためには、何よりも早期に発見し、虐待に苦しんでいる子どもをいかにして救い出すかがポイントだと考える。そのために家庭・学校・地域・医療機関の連携の強化を図り、早期発見・早期解決をする必要があると考えるが 	<p>市長</p>

受付番号	令和 2 年 12 月 2 日
6	午前 8 時 22 分 受領

令和 2 年 12 月 2 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

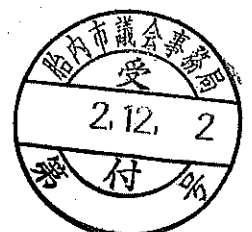
胎内市議会議員 丸山孝博

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
新型コロナに対する対応等について	<ol style="list-style-type: none"> 1 商工観光課が実施した業者向けアンケートについての内容と、それに伴う今後の対応策について 2 年末から今年度末の生活支援や中小業者等への支援策、感染防止対策をしっかりと行うことについて 3 来年度予算編成における新型コロナ対策の位置づけについて 	市長
介護等について	<ol style="list-style-type: none"> 1 コロナ禍で、第8期介護保険計画がめざすものとは第7期の執行をどう評価しているのか 2 ヤングケアラーの状況と対策について 3 特別障害者手当制度の周知について 要介護認定された方に特別障害者手当の制度について周知し、負担軽減の一助にすることについて 	市長
学校の施設整備について	<ol style="list-style-type: none"> 1 各小中学校別の特別教室等のエアコン設置率と、未設置解消について 	市長

(1 枚中 1 枚目)





受付番号	令和 2 年 12 月 2 日
7	午前 10 時 53 分 受領

令和 2 年 12 月 2 日

胎内市議会議長 天木 義人 様

胎内市議会議員 森本 将司

一般質問通告書

胎内市議会 会議規則第6 2 条第2 項の規定により、次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
スクールバスについて	<p>・スクールバスの運行についてはこれまで概ね 2.5km を基準としてきたが、新潟市西区の事件を機に 2.5 km未満でも閑散とした人目が届かないところではスクールバスの運行がされるよう緩和された。しかしながら、基準となる距離が集落の学校から一番近い場所であるため、一番奥の本来運行対象になるようなところでも除外されている。</p> <p>自治体によっては集落内でも距離によって運行対象を変えているところもある。不公平感を解消する上でも集落ではなく、距離で運行できないのか。</p> <p>・今年度は県内の熊の目撃等情報が 11 月末で 1782 件で人身被害も 17 人と過去最大となり県も「クマ出没特別警報」を発表している。当市でも熊対策として黒川小学校のスクールバスを 1 ヶ月早めるなどしたが、熊の活動時間に登下校が重なる事や市街地でも目撃がされていることから警戒期間中は距離に関係なくバスを運行できないか伺う。</p>	教育長
胎内リゾートエリアについて	<p>・胎内スキー場についてクラウドファンディングや新型コロナ対策特別交付金を活用してのオープンできるようになった。来シーズン以降、基金の創設はされているものの小雪等の諸課題は解決したわけではなく、新規事業者の参入などによる経営立て直しということも視野に入れていくべきであると考えるが市長の考えを伺う。</p> <p>・新型コロナにより就業形態が変わり、首都圏一極集中という価値観に変化が見られるように</p>	市長

(2 枚中 1 枚目)

	<p>なったと思う。当市でもコワーキングスペースの整備が進められているが、胎内市に住みながら働いてもらうということから「お試し移住」と「コワーキングスペース」を組み合わせた施策があってもいいと思うがその考えはあるか。</p> <ul style="list-style-type: none">・グランピングについてネームバリューのあるスノーピークといった有力企業と提携することでより集客力を増やせると考えるが、そのような考えはあるか。・先日、胎内スキー場にて中条青年会議所がドライブインシアターを行い多くの人を集めた。胎内平では今年、MTB エンジョイパークがオープンするなど活気づいている。パラグライダーやモトクロスなど活動している団体もあるが市として胎内リゾートの活性化に向けて連携する考えはあるか何う。	
--	--	--